



それぞれの人生

先日、仲の良い先輩が、のど自慢大会を開催するので、手伝ってほしいと言われました。最初は、ちょっと面倒くさいな…なんて思っていたのですが、日頃お世話になっている先輩からのお声掛けだったので、その場でOKしました。話を聞いてみると、毎回、予算的にもギリギリでお手伝いしてくれる人がいないと、大赤字になってしまうそうです。単純な私はそれなら開催しなくてもいいんじゃないですか？と聞くと「岡崎をもっと盛り上げたいじゃん」と答えてくれました。地元の為に汗をかいて、下手をすると身銭まで切って開催しようとするその気持ちを聞いて、面倒だから…とかやめてしまえばいいのに…なんて考えていた自分が恥ずかしくなりました。そして当日！屋外開催でしたので、朝からテントを立てたり、椅子を並べたり頑張りました。天気もすごく良く、絶好の

のど自慢日和になりました。出場者の方と司会者の方のやり取りを聞いていると「来月から岡崎を離れてしまうため、恩返しと岡崎の思い出を作りに来ました」という小学生がいたり「障害を持った弟がいて、少しでも元気にしたくて参加しました。ただ障害をもった弟がこの場所に来るためには、ヘルパーさんや介助の方などたくさんの方の優しがあって、こうやって参加できています」などのエピソードを聞いているうちに、涙が出てきました。それぞれの想いがある、それぞれの人生がある、今、こうしてみんなが集まっているんだ…って事を知りました。そんな皆さんの気持ちに答えるには、この大会を盛り上げるしかない！と感じ、一日中手拍子を取ったり、参加者の皆さんとお話をしたりしました。のど自慢大会も無事に終わり、最高の大会になりました。でも私たちの仕事はま



だ残っています。出したテントを片付けたり、掃除したり…。やっと片付けも終わった頃には、体力をすべて使い果たし「打ち上げ会でもやりますか？」の声に「今日はまだ立ってられないので、別日でお願いします…」と返してしまうほど、クッタクタになってしまいました。その日は家に帰って、お風呂に入っただけで20時には寝ました(笑)でもみんなの笑顔が見れて、本当に良かったな～って思える一日でした。



喜んでいただけました！のコーナー

先日、社長が脚立を探していました。何に使うんですか？と聞くと「お客さんのところの蛍光灯を変えてあげるんだ」と教えてくれました。話を聞くと、その職場では女性しかいなく、蛍光灯の注文をもらったんだけど、たぶん交換するのが大変だろうからと教えてくれました。社長位だと、そんな事も依頼されちゃうんですね！なんて冗談ほく言ったら「特に依頼はされていないよ。でも蛍光灯だけ持

って行っても、たぶん女性だと替え方がわかんないだろうと思って、勝手に準備して」と話してくれました。さすが社長！頼まれる前に、後の事を予想して、先に準備を進めておくなんて…。かゆい所まで手が届く…いや、かゆくなる前にかいてあげる(笑)のが、中部ビジネスですね。もちろん、そのお客様にも大変喜んでもらえたそうです。ありがたい事で、中部ビジネスのお客様も、長い期間

取引をさせていただいている会社様も多く、年齢層が高いお客様も多くいらっしゃいます。そんな時に、こうやって事務所内の色々な事をやってもらえると、お客様のにも嬉しいですね。皆さんも何かお困り事があったら、何でもおっしゃってくださいね

みんなのひとり言

毎年、この時期になると宮崎さんが憂鬱な顔をしています。そうです、花粉症だからです。咳やくしゃみは出ないそうですが、頭が重くなって辛いそうです。それを聞いた社長が怪しい粉をプレゼントしていました。中身は今、芸能人の間で流行っているというお茶だそうです。なんでも1袋6,000円もするお茶らしいです。しかし、芸能人の間で流行っているって、社長は芸能人でもなんでもない、ただの一般人やんか～！という心の声は閉まっておきました。でも宮崎さん、良くなるといいですね！

今月の格言！

何事も成功するまでは不可能に思えるものである

(ネルソン・マンデラ)

成功した人が絶対に言う事は成功するまで続けただけさ。って言葉です。途中で諦めてしまう私は、やっぱり凡人なんだな～